

小学生学年別柔道大会
渡辺琉雅さん（西小5年）全国へ



▲賞状と優勝カップを披露する渡辺さん

8月21日、渡辺琉雅さん（西小5年）が5月に
行われた第12回全国小学生学年別柔道大会静岡県
予選 小学5年生男子45kg超級で優勝し、県柔道
連盟の推薦を受け全国大会に出場することを森町
長に報告しました。

● 渡辺さんは幼稚園年少から柔道を始め、渡辺道
場に所属。得意技は内股とのこと。

● 全国大会に向けて「静岡県代表になったので、
優勝目指して頑張りたい」と力強く抱負を話して
くれました。

食や旬の食べ物を学ぶ
夏休み親子食育教室



▲魚のさばき方を学ぶ参加者

8月19日と8月21日、函南町保健福祉セン
ター・マックスバリュ東海函南店で「夏休み親子
食育教室」が行われました。

● 同イベントには、小学生親子14組50人が参加。
スーパーのバックヤード見学や調理実習、試食を
することで「共食」の楽しさを感じることを目的
に行われました。

● 魚のさばき方では同店の滝野泉さんを講師にブ
リのさばき方を習い、その後、パセリライスやカ
ラフルサラダなどの調理実習に取り組みました。
参加者からは「大きい魚をさばくの初めて見た。
家でも料理を手伝いたい」などの感想が聞こえま
した。

お父さんと協力
そば打ち体験教室

8月23日、函南町西部コミュニティセンターで
お父さんと子どものそば打ち体験教室が行われま
した。

● 同体験教室には、小学4年生～6年生親子8組
16人が参加。男女共同参画事業の一環で、お父
さんと子どものコミュニケーションを図ることを目
的として行われています。

● 参加者からは「うどんみたいに太くなっちゃっ
た。自分で作ったそばはおいしい。そば湯を初め
て飲んだ」などたくさんの感想が聞こえ、お父
さんとの会話を楽しみながら夢中で取り組んでいま
した。



▲お父さんと協力しながらそばを打つ参加者

8月20日、函南町西部コミュニティセンターで体
験イベント「親子で作ろう!!学校給食メニュー」が
行われました。

● 同イベントに小学生親子20組43人が参加。人気
の給食メニューを自宅でも作ってもらおうと教育委
員会が企画し、幼稚園・小中学校の栄養士・調理員
が講師を務めました。

● ビビンバ、UFO揚げ、わかめスープ、
カルピスゼリーの4品を和気あいあいと話
しながら作り、参加者からは「自分で作っ
た料理はおいしかった」などの感想が聞こ
えました。

親子で和気あいあい
親子で作ろう!学校給食メニュー



▲包丁の正しい使い方を教わる参加者

自助・共助・公助
防災訓練で有事に備える



▲救護訓練を学ぶ中学生たち

8月30日、「防災の日」（9月1日）を前に総合
防災訓練がかなみスポーツ公園や各区の公民館
などの町内の各地で行われました。

● 総合防災訓練は、自主防災会や町職員、各種防
災機関などによって行われ、約6,800人が参加。
スポーツ公園会場では災害時の医療救急活動の知
識習得や飲料水確保のための緊急用浄水器の操作
などを、各区公民館では避難所開設や炊き出し訓
練、AEDを使った救護訓練、応急手当講習など
が行われ、大地震や災害などの有事の際に備えま
した。

第38回函南町まちづくりセミナー
子ども時代や海外での体験を紹介



▲講演する柿沼住職と来場者

8月21日、函南町役場大会議室で第38回函南
町まちづくりセミナーが行われました。

● 同セミナーは、子育て・文化・スポーツの振興
を図り、子育てを推進する目的で平成27年度に
設置した「子育て支援課」設置記念として行われ、
区役員や教職員など約120人が参加。講師には長
光寺（畑）住職の柿沼忍昭さんを招き、「人生にき
まりごとなんてない」をテーマに講演が行われま
した。

● 講演では、自らの子ども時代や海外での体験を
紹介し、子育ては結論が出なくてもよく話し合
うことが必要と話してくれました。